This copy has been provided by the UBC Archives [or UBC Rare Books and Special Collections] and is to be used solely for research or private study.

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

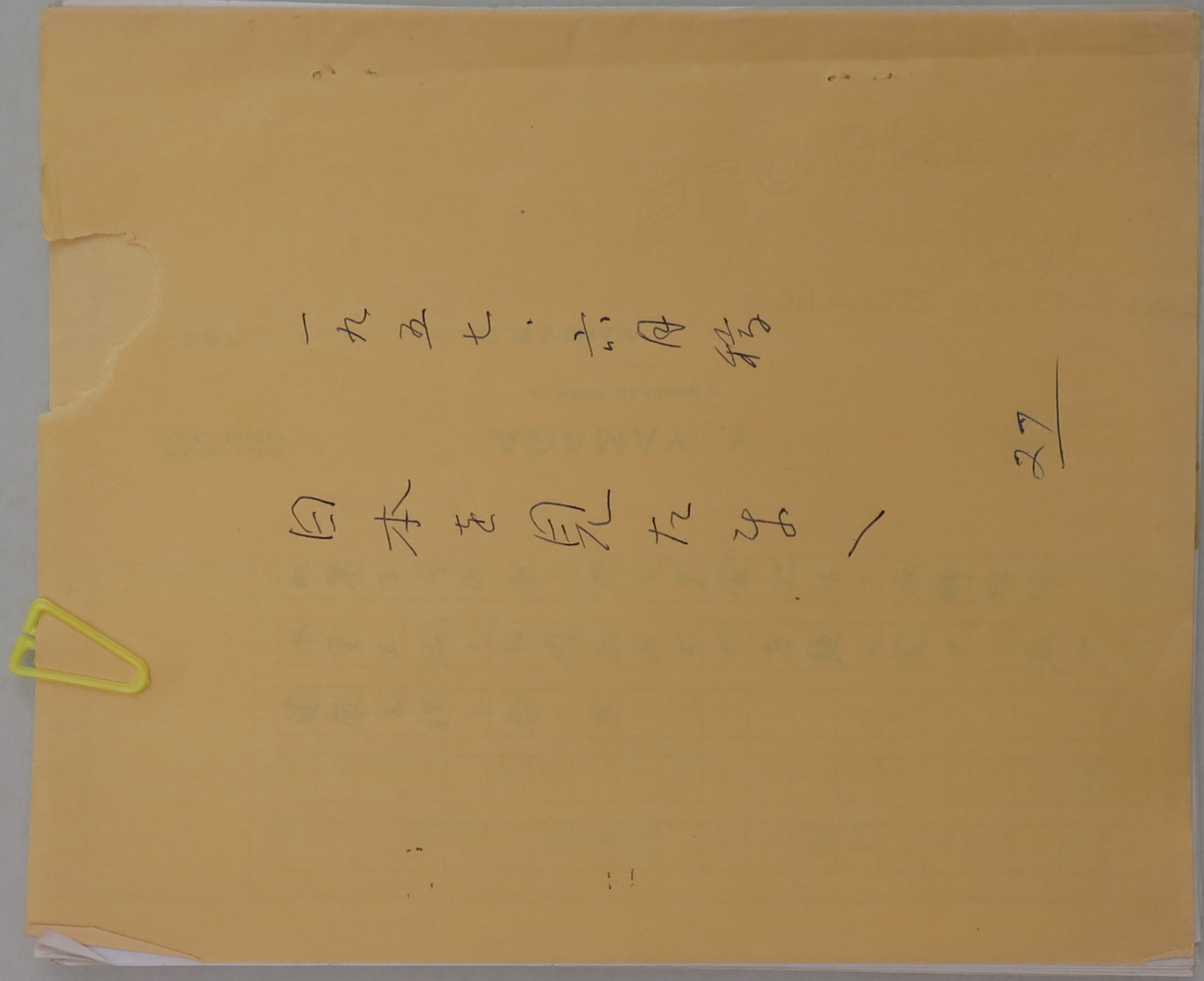
FOLDER NO.
2-17

II 33

PLEASE RETAIN
ORIGINAL ORDER

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
2-17



( ) Y. YAMAGA

日本を見たく、

Y先生

三月八日、午後一時、羽田に着陸した時は
烈しい雨風だったが、吉野夫人・中本夫人
・露木君など生元をくれ、晩には宿に祝賀会
が来てくれる・カナダ会では、水野牧師、鈴
木重三郎、小山氏などの古顔に会ひ、互ひの
健康を祝し合った。

10 × 20

YAMAGA YASUTARO PAPERS
FOLDER NO. 2-17

米宮平民より
人間爆弾の事
全通した文部
省を経て

見て来た日本

10 X 20

ノ生

五月五十日間案内してくれる国策会社
の通訳、宿泊、交通、荷物の世話から下女への千
ツプ迄一切をやってくれる・祖国とは言へ、
土地の方角を知らぬ吾々は、パパに手を引
かれた夢遊病者のやうに、何もかもパパ任
かせの気楽な旅、バスの中は読唱歌の発声練習
を始めるし、時々国歌と歌、日章旗の波
笑が続く、乾杯七十六才のS老が一杯機嫌で
乾杯一行を朗かに、旅の労れ

YAMAGA YASUTARO PAPERS
FOLDER NO. 2-17

(5)

即ち日光の結構、箱根の旧跡と山岳美、京都の宗教文化、奈良、鎌倉の史跡等は度々招次をれて居るから異すが、日本仏教文化の燗熟期、飛鳥時代から鎌倉時代に出来た、奈良の法隆寺の宝物、金堂の壁画や、金銅仏、銅物、木彫、製造等々七八ヶ年一年以前の文化材を、も一度ゆっくり見たいと思つた。

10 X 20

YAMAGA YASUTARO PAPERS
FOLDER NO. 2-17

( ) Y. YAMAGA

B

京急ホテル、宇走が屋本山と沫しい、七
十周が連続、公社の観光プランは一分
の隙もなく、都内見物、都庁訪問、カナダ
会員懇談会、宮城、採観、歌舞伎見物、弓化か
ら日光、中禅寺湖では栃木の
大雪吹で華厳の滝は凍りついていた 下山、鎌倉、箱根、京都
、御本奥球島、伊勢神宮参拝(住友観光報
緒方塾の歓劇、法隆寺、天理教本部、大坂
市内見物をもって解散、各自の故郷へ帰り
京阪は自由観光 和の私は岡山、宇杉、広島、宮

10 X 20

YAMAGA YASUTARO PAPERS
FOLDER NO. 2-17

島・別府・阿蘇火山・耶馬渓などを旅行した
、其の旅日記を綜合して、自分の頭に残つた
ものを纒めて見る。
日本の復興のすばらしい事は、誰もが驚く
、ヒリッピンの独立が一致戦志の日本が、こ
んなに早く経済に復興する程義務がある為ら賠償
金は一仙も払はず、軍隊と軍艦と軍つたとか、羽田空
港や、ビル群だけでなく、瀬戸内海の津々浦
々迄、道路や海岸線が立派にかつて居る、漁
村漁の島々には、少要な防波堤が、御数石

10 X 20

YAMAGA YASUTARO PAPERS
FOLDER NO. 2-17

で、東京(小名浜)を、又は、旧海軍が、鑑砲艦
繋の標的に使ってゐた、長さ百呎、巾二十呎位
ひふ平甲板の総鉄船を、其ま、浮橋として
使って居る所が沢山見かけた、又島々には一周
道路が出来つゝあり、それは失業対策ムヨリ
で、昔は畦道だった海岸道路は防波向きに石
垣を築き埋立てゝ自動車が通るやうに新して
居る、氏れが皆県費で賄ふそうだから、昔の
軍費癖が氏の交通改善に向けられ居て訳だ、昔
練習艦隊が少くとも一ヶ年に来た時一家総のプロ

10 X 20

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS
FOLDER NO. 2-17

ぺラが一回転する毎に一回づゝ、費用がかゝる
ムと或る士官から聴いた事があるが、大平洋
を渡るだけの一回転数だけの一回転があったら
が出来る訳で、戦争当時の写真機で、莫大な道路港湾の改築
を早からしめたのではないかと思った。

日本の人口過剰ふ事は、廿年前に見た時は
田舎地は、を経済的に感じおかったが、今
帰って見ると、それを痛切に感じた。都会は勿論
、地方の農漁村にも、子供が成長する、分家
する、結婚する子供が出来る、在来の田畑を

10 x 20

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS
FOLDER NO. 2-17

潰して分家を建てる、子供の学校や年々拡張
増築せねばならぬ、食料を作る土地は益々減
る一方である、山は殆ど頂上近迄墾やされて居
り、瀬戸内海の島々には平坦な土地は少いから
学校の新築は不可能な山を崩して海を埋め立て
海へ伸ばす外に途がなく、そうして建てられ
た学校が島や、本土の海岸線に沢山見かける
、役所、商社、銀行の就業員の多い事、あれ
も多数を組織だて、ミシンを入れたら半数の
人で宜に合ふ仕事や、失業対策式にやつて居

10 X 20

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS
FOLDER NO. 2-17

るのかも知れない。海の奥届も年々減る一方で、釣好きの私がどび失望する位ひは好いが、会資本の調所一本釣漁者は、喰つて行けない。これが何とか工面して設ぶ方を考えるか、年年ず当然の勢ひと出りた。

市町村としても、金持ちの投資にも、映画館とか、遊覧客を呼ぶ方面に智慧をしぼつて来

なかつた兄元也、

ゆゆしい問題だ、

此の分論じれば時代思想の違ひで、昔は勤倹貯蓄の思想が今は享楽主義に変つてしまつた

やうだが、客のために観光客が増へて名所が不足

し、やがては名所をも作る。これも時代思想の反映か

10 × 20

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS
FOLDER NO. 2-17

2-17

10 X 20

( ) Y. YAMAGA

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

中心や関西からは大変である。そこを狙った
のか瀬戸内海の(生口島の)孤島(広島県)瀬戸田港(三原沖)
に日光の陽明門や、神庫、本殿などを模造し
金箔の代りにベニヤをでか(塗って、参詣
の両側に桜を植えて、入場料一人廿四、中で
五十回位お辞儀(敬礼)をする、此れを西日光と
銘打って(銘打つて)公開もせやし(公開もするし)
すな(で)集まる、四月中旬未だ桜も咲かぬ
如(ごと)から、女子から又(子供)から集った人達が
七十人位宛に二な十名乗って帰(参)る
臨時船第五共(共)栄丸(号)

横須賀(呉)

10 X 20

YAMAGA YASUTARO PAPERS
2-17

2-17

10 X 20

( ) Y. YAMAGA

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

10 × 20

( ) Y. YAMAGA

[illegible]。[illegible]ハ文字ニハ[illegible]ヲ、[illegible]ハ、[illegible]。

[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]ト[illegible]ヲ[illegible]ヲ[illegible]ヲ

( ) Y. YAMAGA

YAMAGA YASUTARO PAPERS

10 X 20

2-17

百八十、五分置きに上下するケーブルカーに
乗れるが、私達は一時間程待つて、益々人が
増すので諦めて、河野青年の案内で子供と共に
製造名所の中で一番奇抜で、而も市の巨大
な残骸とかつたものに、大分の高崎山自然動
物園と看板を掲げたものがある、別府も大分
の湖に近い山があり、沢山の野生の猿が住ん
でゐる、を猿が麓のお寺に下つて来るのを知
つた大分市長は、猿の餌を寺の庭に撒き、毎
早朝寺つて来て法螺貝を吹き鳴らした、それ

( ) Y. YAMAGA

元町石仏・遊歩公園等々である。

つある、四ヶ所ヤングル公園、上野墓地公園

れに味を覚えてか、大分市には人工名所が四

方へ足を向けて寝ておいとかまさかの係も氏

分市はお猿大明神と崇め奉って参詣の

は全然かいらないので、費用

山に帰ったりそこの木の枝で寝るので、

里狭の餌は観客が買って養うのだ

山から降りて来るやうになりて、入場料卅円

逃げたが家に餌を

免許を受けたが、猿は始めは恐れて

10 X 20

YAMAGA, YASUTARO PAPERS

2-17

別府の地獄と極楽

明治の初年、別府の住人亀井某が、湧出口千余に達する氏の温泉郷を、世界に宣伝し入場客を招致しやうと、チヨと筆に陣羽織という珍妙類の旅装でアメリカに渡り、別府温泉を宣伝したと伝へられ、氏の陣羽織姿(観光バス会社や旅館などで)の井戸端会議を経営し、別府を中心に八方へバスルートをおいて居る。

子孫が今の亀の井観光バス会社を経営し、別府に行ったら先づ何はさて置き、地獄巡りせねば済ぬ、血の池地獄、坊主地獄等

代表でも四人、中国要人と三日遅れて四つでもらった。矢野誠治君に二、三日遅れて四つでもらった。

10 X 20

YAMAGA YASUTARO PAPERS

今、汐山の地獄があるのだ一通り御挨拶廻りすむだけでも半日はかゝる、地獄は永居は禁物、速やかに帰車、別府市外の観海寺温泉、鉄輪温泉郷、湧泉は清く且つ豊富で、四季自然の美、四面、懐石、豊後博多の遊廓も絶倫であり、此辺は極楽の部に入る。

地獄に地獄の道も全次第と言うが、日本では今は「極楽道も全次第」であり、春の機会で廿七名の婦人代議士達が、婦人解放の為めに長年の努力が効やく実を結び、売笑禁止法が

10 × 20

YAMAGA YASUTARO PAPERS

2-17

10 X 20

( ) Y. YAMAGA

YAMAGA YASUTARO PAPERS

氏骨董品だけの鑑識眼格一臆囚を越すだろうと
の許だった、十人を一絶みにして後の嫁が
見せる迎えのであるが、挑発的な物も沢山あ
り、真面目くさって陰陽が説かをしたがる
ではは警察が許さないだろう物品も展覧しておる、勿論入場料十人三る因也であるが、極楽
客誘致の手段でもあるらしい。
今一つ別府に名所がある、それは世界一の大きさのセメント大仏様である、御参
衣の木私より言を八十余尺、奈良の大仏より

10 X 20

YAMAGA YASUTARO PAPERS

言いと言ふから正しく世界一である、蓮華台
の脇に一人のお婆さんが、恭敬度の態度で恭
に並んで賽銭箱にお金を投げ入れた、大仏
た、参詣者はお賽銭箱に、投げ入れた、大仏
の背後にコンクリートの階段が出来てゐる
れを登ると大仏の胎内を螺旋形に昇つて行く
途中に羅漢が居る、暗い胎内を通ると、外
部は出た、蓮台の周りに手摺がついてあり、
その周の畑を展望するやうにしてある、些し
も敬虔な気分は出て来なかつた、

(大仏建立の発願から)

10 X 20

YAMAGA YASUTARO PAPERS

阿蘇火山

多くの名所や神域を探って見たが、遊覧客招致に余りにも俗臭紛々で外国で味う事の出来ない霊気を感じ、かつ神秘さに涙ぐましくなるほどの、あの雄大な阿蘇の噴火口から上る濛々たる煙を、火口岸頭に立つて視た時、始めて地球の秘密に触れたやうな気がした、火山は観光名所ではあるが、人工でどう加工する事も出来ない大

10 X 20

YAMAGA YASUTARO PAPERS

2-17

きさと、酔客の送ぶには余りに清い雰気が漂
つて居る、歳月年かの昔、裾野の直径十一里
高さは分らぬ大火山があり、中が噴火して巨
裾野だけが残つた、それが今外輪山と呼
ばれる、その中に後から五百メートル位ひの高
その山が五つ無数の噴き出した、現在活動中の中岳火山
も、何時噴き飛ぶか人智では計れぬ。
此の大阿蘇は外輪山の中に人間が作つたものに、熊本行
きの鉄道のスチーブンソンが九ヶ所、五町三村
総数人口六万の一郡が出来ており、夏は非常

10 × 20

YAMAGA YASUTARO PAPERS

緑一色の、草千里ヶ浜の草原に、牛馬の放牧
三万頭と謂はれる、擂鉢の底の様な所から噴
き上げる物凄い憤火口へ、飛び込み一次口の
崖から〳〵白絨を討る者も時々在るらしい・下
迄滑り落ちて、忽ちに恐ろしく冷り、蠻横火壁
を崖の頂上まで登って助かった青年もあった
とか。鬼面角氏山だけには酒や三味線が上
つて来ないのが嬉しい・約七八合目迄はバス
が来るし、レストハウスも在るから何の不自
由も無く、此日は急に一天かき曇り俄雨が来
て展望がきかず惜かった

10 X 20

YAMAGA YASUHARO PAPERS

(A)

耶馬渓は、大分縣山國川の中流から上流に
到る約十五里の奇岩、景勝の地で、耶馬渓の
彼の驚筆の天下に照耳もたゞの耶馬、熔岩の侵
蝕作用から形成されたものといはれる。
めりとゝゐがある、昔は之の岩壁があるため
めに住民は山の上を迂回して叫に出たものら
しい。之を当時岩山の上の羅漢寺の僧禅海和尚と言ふ僧が
羅漢寺に住み木を鑿と槌とで川沿ひにトン
ネルを堀つて交通の道を開いたと伝へられて
居る、山陽が見仕けた本耶馬渓の奥流に特

10 X 20

YAMAGA, YASUHARO PAPERS

A

書き改へ

朝田に着陸した時は雨が降つて居たのに、
吉野夫人、中本夫人（鈴木君）などが迎えに来てくれ旅
しかつた。晩には宿に有賀君が来てくれた。
カナダ会で水野牧師、鈴木重三君など、久し
ぶりに古交を温め、互ひの健康を祝し合つた。（民主教育は小学校から）
有賀君の、立教小学校創立十周年祭が五月
三日にあるといふので郷里を早目に出で、途
中神戸に下車、井上かね夫人、ルイ子を見舞
ひ二泊して昔語りを愉しみ、五月一日横浜着
、翌二日は赤野夫人に案内を乞ひ市内、妻

10 X 20

住友家当主、総理大臣、外務大臣、参謀
総長、海軍大臣、内務大臣、大蔵大臣、
農商務大臣、逓信大臣、司法大臣、文部
大臣、内閣書記官長、法制局長官、枢密
院議長、貴族院議長、衆議院議長、陸軍
次官、海軍次官、内閣総理大臣秘書官長、
宮内次官、侍従長、侍従武官長、東京府
知事、東京市長、警視総監、日本銀行総
裁、横浜正金銀行頭取、日本郵船会社社
長、東京商業会議所会頭、東京株式取引
所理事長、東京帝国大学総長、東京美術
学校長、東京音楽学校長、貴族院書記官
長、衆議院書記官長、陸軍省軍務局長、
海軍省軍務局長、陸軍省副官、海軍省副
官、陸軍省人事局長、海軍省人事局長、
陸軍省経理局長、海軍省経理局長、陸軍
省医務局長、海軍省医務局長、陸軍省法
務局長、海軍省法務局長、陸軍省兵器局
長、海軍省艦政本部長、陸軍省航空本部
長、海軍省航空本部長、陸軍省建築部長、
海軍省建築部長、陸軍省整備局長、海軍
省整備局長、陸軍省兵務局長、海軍省兵
務局長、陸軍省軍事課長、海軍省軍事課
長、陸軍省軍務課長、海軍省軍務課長、
陸軍省人事課長、海軍省人事課長、陸軍
省経理課長、海軍省経理課長、陸軍省医
務課長、海軍省医務課長、陸軍省法務課
長、海軍省法務課長、陸軍省兵器課長、
海軍省艦政本部第一部長、陸軍省航空本
部第一部長、海軍省航空本部第一部長、
陸軍省建築課長、海軍省建築課長、陸軍
省整備課長、海軍省整備課長、陸軍省兵
務課長、海軍省兵務課長、陸軍省軍事課
長、海軍省軍事課長、陸軍省軍務課長、
海軍省軍務課長、陸軍省人事課長、海軍
省人事課長、陸軍省経理課長、海軍省経
理課長、陸軍省医務課長、海軍省医務課
長、陸軍省法務課長、海軍省法務課長、
陸軍省兵器課長、海軍省艦政本部第一部
長、陸軍省航空本部第一部長、海軍省航
空本部第一部長、陸軍省建築課長、海軍
省建築課長、陸軍省整備課長、海軍省整
備課長、陸軍省兵務課長、海軍省兵務課
長、陸軍省軍事課長、海軍省軍事課長、
陸軍省軍務課長、海軍省軍務課長、陸軍
省人事課長、海軍省人事課長、陸軍省経
理課長、海軍省経理課長、陸軍省医務課
長、海軍省医務課長、陸軍省法務課長、
海軍省法務課長、陸軍省兵器課長、海軍
省艦政本部第一部長、陸軍省航空本部第
一部長、海軍省航空本部第一部長、陸軍
省建築課長、海軍省建築課長、陸軍省整
備課長、海軍省整備課長、陸軍省兵務課
長、海軍省兵務課長、陸軍省軍事課長、
海軍省軍事課長、陸軍省軍務課長、海軍
省軍務課長、陸軍省人事課長、海軍省人
事課長、陸軍省経理課長、海軍省経理課
長、陸軍省医務課長、海軍省医務課長、
陸軍省法務課長、海軍省法務課長、陸軍
省兵器課長、海軍省艦政本部第一部長、
陸軍省航空本部第一部長、海軍省航空本
部第一部長、陸軍省建築課長、海軍省建
築課長、陸軍省整備課長、海軍省整備課
長、陸軍省兵務課長、海軍省兵務課長、
陸軍省軍事課長、海軍省軍事課長、陸軍
省軍務課長、海軍省軍務課長、陸軍省人
事課長、海軍省人事課長、陸軍省経理課
長、海軍省経理課長、陸軍省医務課長、
海軍省医務課長、陸軍省法務課長、海軍
省法務課長、陸軍省兵器課長、海軍省艦
政本部第一部長、陸軍省航空本部第一部
長、海軍省航空本部第一部長、陸軍省建
築課長、海軍省建築課長、陸軍省整備課
長、海軍省整備課長、陸軍省兵務課長、
海軍省兵務課長、陸軍省軍事課長、海軍
省軍事課長、陸軍省軍務課長、海軍省軍
務課長、陸軍省人事課長、海軍省人事課
長、陸軍省経理課長、海軍省経理課長、
陸軍省医務課長、海軍省医務課長、陸軍
省法務課長、海軍省法務課長、陸軍省兵
器課長、海軍省艦政本部第一部長、陸軍
省航空本部第一部長、海軍省航空本部第
一部長、陸軍省建築課長、海軍省建築課
長、陸軍省整備課長、海軍省整備課長、
陸軍省兵務課長、海軍省兵務課長、陸軍
省軍事課長、海軍省軍事課長、陸軍省軍
務課長、海軍省軍務課長、陸軍省人事課
長、海軍省人事課長、陸軍省経理課長、
海軍省経理課長、陸軍省医務課長、海軍
省医務課長、陸軍省法務課長、海軍省法
務課長、陸軍省兵器課長、海軍省艦政本
部第一部長、陸軍省航空本部第一部長、
海軍省航空本部第一部長、陸軍省建築課
長、海軍省建築課長、陸軍省整備課長、
海軍省整備課長、陸軍省兵務課長、海軍
省兵務課長、陸軍省軍事課長、海軍省軍
事課長、陸軍省軍務課長、海軍省軍務課
長、陸軍省人事課長、海軍省人事課長、
陸軍省経理課長、海軍省経理課長、陸軍
省医務課長、海軍省医務課長、陸軍省法
務課長、海軍省法務課長、陸軍省兵器課
長、海軍省艦政本部第一部長、陸軍省航
空本部第一部長、海軍省航空本部第一部
長、陸軍省建築課長、海軍省建築課長、
陸軍省整備課長、海軍省整備課長、陸軍
省兵務課長、海軍省兵務課長、陸軍省軍
事課長、海軍省軍事課長、陸軍省軍務課
長、海軍省軍務課長、陸軍省人事課長、
海軍省人事課長、陸軍省経理課長、海軍
省経理課長、陸軍省医務課長、海軍省医
務課長、陸軍省法務課長、海軍省法務課
長、陸軍省兵器課長、海軍省艦政本部第
一部長、陸軍省航空本部第一部長、海軍
省航空本部第一部長、陸軍省建築課長、
海軍省建築課長、陸軍省整備課長、海軍
省整備課長、陸軍省兵務課長、海軍省兵
務課

辞でラジオを聴き乍ら、午后は日本一流の芸能人が次次と歓迎演技を見せる、藤原義江も顔を出す、勝太郎姐さんの小唄と東京音頭に一同合唱の大浮かれ。　五時から六時迄、岸総理官邸の歓迎茶会、翌日は、参議院議長・衆議院議長の官邸の歓迎茶話会等々盛沢山の歓迎プログラム、在外日系人の協議会か懇談会も何時やるのか分らないので自分は失敬した、要するに南米移住奨励の政治工作に過ぎないと思つた、ブラジル歓光団も五のオか

10 X 20

YAMAGA, YASUTARO PAPERS

ら七の才の年配で平均三十年の居住者だそう
だ、コーヒー色の逞ない中老が多かった。
三日は有賀区に学校五児せを贈った、都内
三模範校の一と言はれるだけあつて、児童の
体育、保健、図書、その他の教育設備が完備し
て居る、特に「ヘボー紀念衛生室」と札の懸つ
た室には、デレタル、チエヤーが据えてあり、
[illegible]急手当用のコットが二個、棚には児
童一人〳〵の健康記録が整理されてある、電
種々醫療器具の納中で常任看護婦が仕事を休み

10 X 20

第(A)校

新道のダンスホールで
新道のダンス
新道のダンスホールで、式が催ん
や色々の催しがあ
が花束を寄贈した、空からヘリコプター
落した、
戦前ビーレー
唯一の四十余校の中へネーが
校民主教育の
加的読本を翻訳、最終近使っ
た、あの民主々義
一通到の寄贈品が、今日あ
百は、僕には当然
と思はれる、お定は大根で
名言、練馬の麦畑に
囲まれた、最新式のバ
ガロー、ガーデン
立派、彼も今や功成り名
どけたと言ふてよ
かろう

10 X 20

(A)
最後 提へ

耶馬渓があり、紅葉の季節には此辺り、歓客が
押かけ、景色も本耶馬よりはズッと佳いとは
ハイヤーの運ちゃんの話し・全く中々の山も
川の両岸の岩は、造化の妙を極めて居り、
雑多な形の岩が、深緑の色も此、それが山き
川の清流に映つて百般所、耒山陽をへ文表現に苦
しんで筆を投げたという古跡もある、

中津には慶應大学の創立者福沢諭吉先生の
生家跡、藁葺の白壁家と土蔵が保存されてみる
中津から別府に帰る車汽車の中で、三人

10 X 20

の米国人と乗り合せた、彼等はアイダホーの
ハイ校教師で女二人男一人の三人連れで、イ
ースター、ハテデーを利用して来ているダブ
ル日本を見に来たのだそうで、二、三週間で
手軽に見られる、二世ばかり、こんな風に父
母の国日本を見に行くと、一世から聴かされ
多くの文化(珍らしい)材や風光(天然美の)を目撃して出来
るであろう。

10 X 20

日本の交通機関の込み合ふのを緩和する為めには、別に新しい道をつける外急行・普通や電車の運転回数は平時飽和状態に到つてゐるから殆どもう分ける余地がない位いだからである。

そこで現在政府で計画してゐる本州から四国と本土を繋ぐ為めに、備後の尾道から向島と加島と横島と飛び石つたいに橋をかけて最後の横島と伊予の今治との間は連絡船で繋ぐルートと、今一つは白砂青松の須磨から対岸の淡路島へ架橋するといふのである。

それが当来たる日如何に鳴門海峡を越えて四国と連絡するかといふ一つの大きなポイントになるであらう。

10 X 20